



あさかわ まちづくり ニュース

長野市浅川地区住民自治協議会 まちづくり計画推進委員会
令和3年4月1日 第39号 委員長・山崎智功 編集・北條昭吾

浅川ダムこいのぼり設置作業は4月24日、掲揚は5月8日まで

浅川ダムの利活用を県浅川改良事務所と市浅川支所、浅川住自協の3者が話し合う、第21回「浅川ダム利活用懇談会」は3月3日（水）関係者14名が参加して話し合いました。

懇談会では、浅川ダム天端での鯉のぼり設置作業を4月24日（土）9時から行う、5月8日（土）鯉のぼりを降ろす事を決定しました。



ダム祭りは7月22日～25日頃に予定したいとの事ですが五輪開会式等が不明確な為、次回4月7日懇談会で決定したいとのことです。

また前回2月22日懇談会で出された13項目の要望に対し県は「市内子どもクラブから浅川ダム上流河川敷での自然体験等実施について希望者は県建設事務所から河川一時許可が必要」「ブランド薬師へ行く県道ループ橋からの案内板設置要望について、道路管理者以外の占用による標識設置は基準に準じれば可能ですがもう少し詰めたい」「フジバカマ苑のフジバカマに肥料を散布する件は、河川愛護会活動の一環であれば許可不要」「浅川ダムのライブカメラは昨年12月より暗いままでしたが現在は閲覧可能になっています」など浅川ダム周辺の活性化の話し合いが進んでいます。

次回懇談会は4月7日（水）に開催します。

八楯神社のレーザー測量調査報告と信大の神社追加調査で新発見など全国でも類例ない研究成果を、住民70名が講演に聞き入る



ドローンレーザー前に発表

八楯神社（ブランド薬師）の空中・地上レーザー測量結果と信大工学部土本研究室の追加調査を発表する「レーザードローンから見たブランド薬師」講演会は2月20日（土）浅川公民館ホールで行われ、1機3000万円するドローンレーザーが展示されるなか70名が参加しました。

測量会社「こうそく」は信大工学部土本研究室のブランド薬師調査に合わせ社会貢献活動として、ドローンレーザー、地上レーザーで昨年11月25日、26日に測量したものです。



地上レーザーの説明

3次元化する技術として 1. 薬山のドローンレーザー測量 2. 同じく空中写真測量 3. ブランド薬師室内・室外を地上レーザー測量から得たデータの解析、フィリタリング等をしたもので、薬山とブランド薬師を測量しました。データを処理した後、薬山に生えている木など不要な点を削除処理して、岩肌の山容の3次元映像を作成しました。等高線のデータを入れた3次元映像作成、これら3次元画面を上下・左右に動かして見ることが出来ます。

ドローンレーザーではブランド薬師の銅版屋根内部が測量出来ない為、建物内、建物外を地上レーザーで測量したデータを、神社と乗っている岩の3次元映像、あるいは神社のみ、岩のみに分離して処理。また神社内部の岩のみ、神社基礎（桔木・はねぎ）神社内部のみなど、10m先に7ミリ間隔でレーザーを照射し3次元処理した映像を見て参加者は目を凝らして見入っていました。



柳内さん追加調査を発表

また信大大学院理工学研究科の柳内齊彬さんは一昨年からブランド薬師の調査をしてきました。昨年11月2回に渡り再調査した結果、新発見があり発表しました。



測量データの寄贈を受ける

新発見は 1. 八檜神社 6 カ所の柱に鉄棒が埋められ、小屋部分だけでなく社殿自体も小屋部分から吊っている可能性がある。棟木から引っ張るように社殿全体を支えている。 2. 大正 8 年のブランド薬師社殿修繕工事設計書の中に「基礎跳木造り」の記述あり、岩穴から突き出した桔木（はねぎ、テコの原理を利用して、軒先を保持せしむよう、取り付け木）によるテコの原理を利用して社殿を支えている。八檜神社の懸造（かけづくり）・桔木（はねぎ）造りは懸造建築の中でもより険しい傾斜面に対応した特殊な構造と追加調査で発見出来た事の報告がありました。

信大工学部土本俊和教授は「新たな調査結果が出てきて県宝指定に向けアドバイスをしていきたい」と 2016 年長野市指定有形文化財指定に向けブランド薬師調査に係ってきて以来の思いを披歴しました。

「こうそく」が今日発表した測量データは浅川住自協に贈呈されました。

ダム下流浅川の木伐採計画現地調査、永原橋～仙境橋間は 4 月に行う



浅川ダム下流の浅川右岸、永原橋～仙境橋間はダム完成時、記念樹を植樹しましたがその後雑木が生え大きくなりました。浅川住自協は県浅川改良事務所にに対し永原橋～仙境橋間の雑木伐採を要望してきました。2 月 17 日（水）現地で関係者が集まって伐採作業の打ち合わせを行い伐採は 4 月に行う事になりました。

現地調査は県浅川改良事務所、業者 2 人、浅川住自協原田活性化推進員、西澤真光寺区長が集まり、永原橋～仙境橋間の約 450m、浅川右岸の伐採を行う事になりました、期間は 4 月いっぱいとの事です。

浅川ダム展望広場の江戸彼岸桜の満開は 4 月 9 日頃か！



真光寺南斜面の花モモ満開は 4 月 20 日頃か！

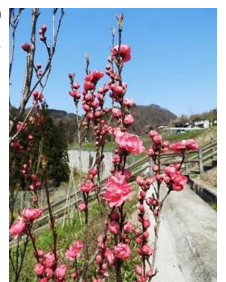
一昨年松代住自協から購入した江戸彼岸桜を浅川ダム展望広場と浅川ダムフジバカマ苑上段に 5 本ずつ植栽、昨年は浅川ダム展望広場の 1 本が満開の花を付けました。

また真光寺南斜面に紅白の花モモが咲きました。

ボランティア組織「チームフロンティア浅川」は平成 31 年浅川ダム展望広場、浅川ダムフジバカマ苑上段に江戸彼岸桜を 5 本ずつ植樹してきましたが昨年は 1 本の木が淡いピンクの花を付けました。今年は 10 本の江戸彼岸桜の花が咲くのが期待されています。

昨年は江戸彼岸桜 1 本に花芽が付き、4 月 6 日 1 輪が開花、4 月 7 日に 10 輪、4 月 9 日満開になりました。

「チームフロンティア浅川」は真光寺南斜面に 18 本の花モモの植栽を行ってきました。昨年は 4 月 10 日咲き始め、4 月 15 日 5 分咲き、4 月 20 日頃紅色・白色の花が満開になりました。



4 分咲きの花モモ（昨年）

令和 2 年度ブランド八檜神社総会で保存会体制確立、活性化で議論

令和 2 年度ブランド八檜神社総会は 3 月 13 日（土）20 人が参加して開催、令和 2 年度経過報告・決算報告、令和 3 年度運営方針・役員体制・総会構成員などを決めました。

総会では 5 地区の高齢化などをふまえ、新たに宮澤重徳薬師神社保存会会長、原田孝成浅川住自協活性化推進員を総会の構成員に含める事に決まりました。

宮澤保存会長・原田活性化推進員から「薬師神社保存会の体制確立。八檜神社の県宝指定を目指したい。遊歩道整備では松くい虫の木伐採。神社の修復」などの協力要請がありました。

令和 3 年度ブランド薬師神社の主な役員は次の通りです。 当番総代【責任】宮澤浩幸氏（中曽根）。当番総代【会計】祖山正氏（門沢）。顧問 松木善昭氏（北郷）。